

(別記様式第3号)

論文審査の結果の要旨及び担当者

報告番号	博(医)甲第1182号	氏名	Starenki Dmytro
論文審査担当者		主査教授	兼松 隆之
		副査教授	奥村 寛
		副査教授	高橋 晴雄
論文審査の結果の要旨			
<p>1 研究目的の評価 本研究は、従来の治療法では治療困難な甲状腺未分化がんに対する新たな分子標的治療薬開発のための基礎的な研究を計画実践したものであり、その目的は十分に妥当である。</p>			
<p>2 研究手法に関する評価 DHMEQ という新薬の治療効果を調べる方法として分子生物学的手法を用いて各種細胞培養下での <i>in vitro</i> 実験を行い、更に <i>in vivo</i> の動物実験を施行し、作用機序について詳細に調べた研究手法は妥当である。</p>			
<p>3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、DHMEQ は種々の甲状腺がん細胞株に有効であり、<i>in vivo</i> でも腫瘍縮小効果が見られることを明らかにした。低濃度で作用し、副作用も認められないことより、今後の臨床応用への進展が大いに期待される。</p>			
<p>以上のように本論文は甲状腺未分化がんに対する分子標的薬剤の開発に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士(医学)の学位に値するものと判断した。</p>			

(注) 報告番号は記入しないこと。